広報 まちだ
第1310号
2001年（平成13年）12／1
発行・町田市　編集・企画部広報広聴課
〒194-8520　東京都町田市中町1－20－23
市役所の代表電話042・722・3111
発行日・毎月3回1の日（1日、11日、21日）
ホームページ http://www.city.machida.tokyo.jp

人口と世帯
人口　３８５，０６２人
男　１９１，５１４人
女　１９３，５４８人
（前月より５２７人増）
世帯　１５３，４２７世帯
（前月より３１２世帯増）
（１３年１１月１日現在）

12月議会が開会

会期は21日まで

補正予算など14議案を審議

平成13年度第4回市議会定例会が12月3日に開会されます。今議会には、平成13年度一般会計補正予算など14議案が提案されます。議案の内訳は、補正予算4件、条例8件などとなっています。また、報告が1件提案されます。

補正予算案

今回の補正額は、一般会計が40億9550万6千円、特別会計が△7億445万円、一般会計と特別会計の合計で、33億9105万6千円となります。一般会計補正予算の歳入の主なものは、市債19億3610万円、市税9億円、利子割交付金5億円の順となっています。同じく歳出の主なものは、教育費19億3874万7千円、総務費12億8194万4千円、民生費8億6515万2千円の順となります。補正後の内訳は、歳入では、市税652億8980万円（構成比54・7％）、国庫支出金102億9386万8千円（同8・6％）、都支出金100億1019万9千円（同8・4％）、市債68億9050万円（同5・8％）、繰入金66億9993万円（同5・6％）の順となっています。

歳出では、民生費320億4221万3千円（同26・9％）、教育費238億5424万9千円（同20・0％）、総務費184億2277万4千円（同15・4％）、土木費179億9043万9千円（同15・1％）、衛生費126億394万2千円（同10・6％）の順となっています。今回の補正予算に計上される科目別の主な事業は次のとおりです（1万円未満は切り捨て）。

【総務費】
財政調整基金積立金の財政事務費（14億2511万円）

【民生費】
病後児（病中）保育室開設準備補助金の病後児保育事業費（500万円）、市立保育園運営準備委託料などの保育園管理費（1915万円）、本町田なかまち広場用地購入費の遊び場対策費（1億2350万円）、生活扶助費・住宅扶助費・医療扶助費などの生活保護費（6億8188万円）

【衛生費】
急患センター基本計画策定委託料の保健医療対策事業費（50万円）

【土木費】
都市計画道路3・4・6 29号線（成瀬）道路築造工事費及び道路用地購入費などの都市計画道路築造事業費（6952万円）、3・3・7号線道路用地等購入費のみちづくり・まちづくりパートナー事業費（1億8871万円）

【消防費】
消防器具置場用地購入費の消防施設整備費（1310万円）

【教育費】
学校用地購入費の小学校学校施設整備費（9億9346万円）、中学校学校施設整備費（12億3631万円）

条例案

精神障害者の日常生活の支援、日常的な相談への対応や地域交流活動などを行うことにより、精神障害者の社会復帰、自立と社会参加の促進を図る「町田市精神障害者地域生活支援センター条例」、福祉のまちづくり推進検討委員会の答申に基づき、条例が対象とする都市施設の範囲の拡大等を行う「福祉のまちづくり総合推進条例の一部を改正する条例」、市立町田保育園の事務委託について、すでに終了している現状にあわせるための「町田市保育園設置条例の一部を改正する条例」、貸付制度の利用実績を勘案し、基金の額を「1000万円」から「200万円」に改める「町田市介護保険高額介護サービス費等資金貸付基金条例の一部を改正する条例」、「地方分権一括法」の施行に伴い、国有財産である法定外公共物（水路、赤道等）を、来年度から2004年度までに市が譲与を受け、この財産の適正な管理を行うための法的整備を行う「町田市特定公共物管理条例」、現在、緑地保全の森、市民の森、都市公園の用地買収に限定されている緑地保全基金の使途を、植樹事業にも市民からの寄付が得られ、使用できる内容とするため条例の一部を改正する「町田市緑地保全基金条例の一部を改正する条例」、町田下水処理場屋上のテニスコートを「成瀬クリーンセンターテニスコート」に名称変更し、また、野津田公園テニスコート使用料500円を600円に改定する「町田市体育施設条例の一部を改正する条例」、平成14年4月1日から、中学生及び小学生の土曜日の観覧料は無料とする「町田市立国際版画美術館条例の一部を改正する条例」などです。

町田市行財政改革審議会を開催

11月15日（木）に、市役所本庁舎3階市長公室において、第1回町田市行財政改革審議会が開催されました。

この審議会は、学識経験者、市民で構成されたもので、「町田市行財政改革プランーOPTIMA21ー」の改訂に広く意見を反映させることを目的に設置されたものです。はじめに、委員の互選による座長の選出が行われ、大山博氏（法政大学現代福祉学部長）が選出されました。

ひき続き、寺田市長から座長に対し審議会への提言依頼が行われ、約1年間の審議会がスタートしました。このあと、市によるこれまでの行財政改革の経過説明に続いて、プランの改定について各委員の意見交換が行われました。

今後は、来秋のプラン改定までおおむね月1回程度開催される予定です。

市民約420人が参加した市民植樹

うえよう　そだてよう　まちだのみどり

相原市民植樹

ヤマボウシ・ソメイヨシノなど約1000株を植樹しました

11月18日、相原中央公園スポーツ広場前の長福寺裏側傾斜地約5000㎡において、「2001年度相原市民植樹」が行われました（＝写真）。この催しは、市民参加による植樹事業として「うえよう、そだてよう、まちだのみどり」をテーマに行われ、今年で7回目になります。天候に恵まれ、集まった市民約420人はガールスカウト、町田交通安全協会第7支部のみなさんの協力の下、町田造園協会会員の指導を受けながら桜、ヤマボウシやその他の低木1000株を植樹しました。また、地元の協力による豚汁やジャガバターサービスなどがあり、参加者に喜ばれていました。

輝く町田の乳牛

東京都乳牛共進会

萩原、中島 北島牧場 優勝、準優勝

10月27日東京都畜産試験場（青梅市）において行われた第21回農林水産祭参加東京都乳牛共進会に町田から参加した萩原、中島、北島各牧場の3頭の乳牛がそれぞれ次のような優秀な成績をおさめました。

☆第5部3歳以上4歳未満の部
優勝＝萩原牧場から出品の乳牛
準優勝＝中島牧場から出品の乳牛

☆第6部4歳以上の部
優勝＝北島牧場から出品の乳牛

※第6部で優勝した北島牧場の乳牛は総合優勝も果たし、東京都代表として、11月23日に行われた関東大会に出場しました。

第6部で優勝及び、総合優勝に輝いた北島牧場の乳牛

R100 本紙は古紙配合率100％・白色度70％再生紙を使用しています。ごみの減量と資源化にご協力を